# 職　員　提　案　票

| | |
|---|---|
| 提案名 | 「市役所のおしごと図鑑」開設 |
| 所属・提案者名 | |
| 提　案　枠 | 事業提案枠　・　業務改善枠　・　重点施策枠 |
| 合致する戦略テーマ<br>（重点施策枠のみ） | |
| 提案の背景<br>（現状・問題点など） | ・採用試験受験者の伸び悩み（令和２年度は最盛期から約半減）<br>・採用試験受験者が市役所業務をイメージできる方法が少ない<br>・庁内の縦割り意識がいまだに解消されておらず、積極的に他課の業務を知る・コミュニケーションをとることができていない |
| 提案内容<br>※具体的に明記して下さい<br>※実施に要する費用について、記入できる範囲で記入をお願いします | 生駒市公式アカウントとして、市役所の仕事について情報発信する Twitter を開設する。媒体に Twitter を選んだのは、①採用試験受験者である２０代の約８割が利用している②気軽に投稿でき、アーカイブしやすい③関心が高いネタや独自性の高いネタは拡散し、本市の認知向上が見込めるためである。<br>運用するのは広報広聴課で、投稿ネタは各課で作成する。庁内の全ての課でローテーションを組み、毎日同じ時間に投稿を続ける（多くの有名・人気企業の Twitter アカウントが毎日定時投稿を採用し、ファンを獲得しているため）。<br>各課は、投稿日の １ 週間前までに広報広聴課に文章と写真を送付。広報広聴課で、チェックを行った後、投稿予約を行う（あまりに内容・文章・写真がひどい場合は、広報目線で担当課にアドバイス・相談を行う。担当課が負担に感じないように、あまり多く指摘しないようにする）。<br>※費用は人件費のみです。<br><br>例）４月１日：秘書課「市長への問合せ対応」<br>４月２日：50 周年事業室「イベント打合せ」<br>４月３日：企画政策課「統計資料作成」…など |
| 提案内容の実施により見込まれる効果 | 効果①：人事課<br>採用試験受験生の増加や市役所の業務を知ったうえで受験する人が増え、質の向上が見込まれる。また、説明会などでは紹介できていない部署の業務紹介ができる。<br>効果②：担当部署<br>小さな業務だが、自分たちの仕事をどう見せるかを考え、「広報マインド」醸成のきっかけになる。また仕事の整理や若手職員が担う事 |

| | |
|---|---|
| | 業とすることもできる。<br>効果③:全部署<br>普段の業務中には、なかなか聞けない他部署の業務を知るきっかけになる。それにより部署を横断した事業・施策連携が生まれるきっかけになるかもしれない。また、いずれ異動するかもしれない部署の業務が知れて、異動後のイメージがつきやすくなる。 |
| 提案に対するニーズ | □ 市民等からのニーズ　■ 社会の流れや時代のニーズ<br>□ 職員からのニーズ　□ その他(　　　　　　　) |
| 先行事例<br>参考にした資料 | (提案にあたり参考にした先行事例や資料等があれば、出典を記入してください。)<br>特になし<br>(先進事例との違いや提案の独自性があれば、記入してください。)<br>特になし |
| 提案内容を実施するにあたっての問題点 | (法令又は既存事業との整合性についてもご確認をお願いします。)<br>各課に、1～２か月に１回の記事作成をお願いすることになるので、通常業務で忙しい部署に迷惑をかけるかもしれない。 |
| 提案に係る関係課 | 広報広聴課、人事課 |
| 実施に向けた提案者の意向 | □ 担当課等に協力したい<br>(具体的な希望:　　　　　　　　　　)<br>■ 担当課等に一任する |
| 関係課ヒアリングでの同席 | □ 希望する<br>■ 希望しない |
| 表彰の意向 | □ 匿名での表彰を希望する |

※ 提案に係る資料については、提案票の後に添付をお願いします。(5枚程度まで)